

# 安全データシート

版 : 1.00  
作成/改訂日 : 2021/02/24  
番号 : LCAV-0002-0008B

## 1. 化学品及び会社情報

**製品名及び製品コード:** 臭素酸分析用溶離液 (10 倍濃度液)

**供給者:** 株式会社島津製作所  
京都府京都市中京区西ノ京桑原町1  
電話番号: 075-823-1111 FAX 番号: 075-811-3188

**緊急連絡電話番号:** 分析計測事業部 ライフサイエンス事業統括部 LC ビジネスユニット 075-823-1274

**推奨用途及び使用上の注意:** 試験研究用

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類:

物理化学的危険性:

- 引火性液体 分類できない
- 自然発火性液体 分類できない

健康に対する有害性:

- 急性毒性(経口) 分類できない
- 急性毒性(経皮) 分類できない
- 皮膚腐食性・刺激性 分類できない
- 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 分類できない
- 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) 分類できない

環境に対する有害性:

- 水生毒性(急性) 分類できない
- 水生毒性(慢性) 分類できない

## 3. 組成及び成分情報

**単一製品・混合物の区別:** 混合物

**化学名又は一般名:** 炭酸水素ナトリウム、炭酸ナトリウムを含む水溶液

### 成分:

No.	成分名	CAS No.	化学式	含有率	化審法 官報公示番号	安衛法 官報公示番号
1	炭酸水素ナトリウム	144-55-8	NaHCO <sub>3</sub>	0.12 mol/L (1 %)	1-164	公表
2	炭酸ナトリウム	497-19-8	Na <sub>2</sub> CO <sub>3</sub>	0.006 mol/L (0.06 %)	1-164	公表

## 4. 応急措置

吸入した場合:	直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
皮膚に付着した場合:	直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
眼に入った場合:	直ちに流水で十分に洗い流す。
飲み込んだ場合:	直ちに水を飲ませる。

## 5. 火災時の措置

消火剤:	この製品自体は、燃焼しない。
使ってはならない消火剤:	特になし
特有の消火方法:	速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置:	作業の際は、必要に応じて適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項:	特になし
封じ込め及び浄化の方法及び機材:	漏洩した液は布、紙などで拭き取った後、漏洩した場所は水で十分に洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:	
技術的対策:	できるだけ皮膚などに付けないようにする。
保管:	
安全な保管条件:	凍結不可。容器は密栓して冷暗所に保管する。
安全な容包装材料:	ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策:	蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
管理濃度:	設定されていない
許容濃度:	
日本産業衛生学会(2016年度版)	設定されていない
ACGIH(2015年度版)	設定されていない
保護具:	
呼吸用保護具:	特に必要ない。
手の保護具:	必要に応じて保護手袋を着用する。
眼の保護具:	必要に応じて保護眼鏡を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観:	液体
色:	無色
臭い:	無臭
pH:	弱アルカリ性

融点・凝固点:	約 0 °C
沸点, 初留点及び沸騰範囲:	約 100 °C
引火点:	不燃性である
比重:	約 1 (20 °C)
溶解性	
溶媒に対する溶解性:	水 ; 自由に混合

## 10. 安定性及び反応性

反応性:	酸と接触すると反応する。
化学的安定性:	通常条件で安定である。
避けるべき条件:	日光、熱

## 11. 有害性情報

急性毒性:	経口: 区分外 経皮: 区分外 吸入(蒸気): データ不足のため分類できない 吸入(粉塵・ミスト): データ不足のため分類できない (炭酸水素ナトリウムとして) ラット 経口 LD50 = 4300 mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性:	区分外 炭酸水素ナトリウムは、ウサギの皮膚を軽度に刺激するが、本製品は希薄な水溶液であり、皮膚刺激性は少ないので、区分外とした。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:	区分外 2物質とも眼を軽度に刺激するが、本製品は希薄な水溶液であり、眼刺激性は少ないので区分外とした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	呼吸器感作性: データ不足のため分類できない 皮膚感作性: データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性:	データ不足のため分類できない
発がん性:	データ不足のため分類できない
生殖毒性:	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性(単回暴露)	区分外 炭酸ナトリウムを吸入すると気道が刺激されるが、本製品は希薄な水溶液であり、カットオフ値以下のため区分外とした。
特定標的臓器毒性(反復暴露)	データ不足のため分類できない
吸引性呼吸器有害性	データ不足のため分類できない

## 12. 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性:	水生毒性(急性): 区分外 水生毒性(慢性): 区分外 (炭酸ナトリウムとして) 魚類(ブルーギル) LC50 = 300 mg/L/96H
残留性・分解性:	データなし
土壤中の移動性:	データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:	酸で中和した後、大量の水とともに下水に流す。
--------	------------------------

汚染容器及び包装： 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

## 14. 輸送上の注意

国内規制： 適用法令なし  
国連分類： 分類基準に該当しない  
輸送の特定の安全対策及び条件： 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

## 15. 適用法令

化学物質管理促進法： 非該当  
毒物及び劇物取締法： 非該当  
労働安全衛生法： 非該当

## 16. その他の情報

引用文献： 化学大辞典 共立出版社(1963)  
16817の化学商品、化学工業日報社(2017)

\*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート(MSDS)と記載事項は同一です。